

広報

しんじょう

12
2011

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.648

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



特集

「新庄市まちづくり総合計画」

安全・安心充実プロジェクト

公共交通のあり方／雪国のルール

教えて！消防の仕事



頑張ろう、東北。

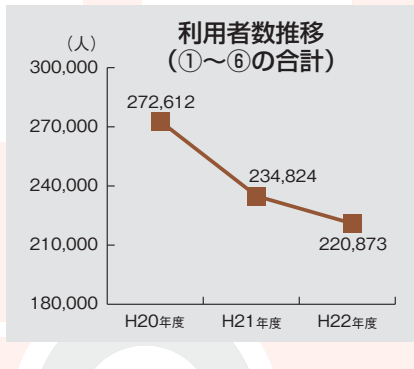
新庄市は、東日本大震災の復興を支援します。

新庄市まちづくり総合計画重点プロジェクト 安全・安心充実プロジェクト

市民が安心して長く住み続けることができるように重点的に取り組む施策を「安全・安心充実プロジェクト」と位置づけています。今回はそのうち「公共交通」と「除雪」に関する取り組みを紹介します。

公共交通のあり方を考えています

市内のバス路線の現状



山交バス

一部路線には国や県が補助金を支出。

●市内を通る路線名

- ① 県立病院金山線
- ② 県立病院(上台中)金山線
- ③ 県立病院(最上公園)金山線
- ④ 県立病院鳥越線
- ⑤ 県立病院肘折線
- ⑥ 県立病院前烏川線(H20.3廃止)

長年にわたり、地域公共交通の中心を担ってきた「定時定路線型バス」は、家用車の普及などにより、全国的に路線の維持が難しい状況になっていきます。その一方で、高齢者だけの世帯が増加するなど、公共交通を必要とする人は今後増加していくとみられています。通院や買い物のための移動手段を確保し、安全・安心な暮らしを守るためには、公共交通の維持・確保は重要な課題であり、国も積極的に検討を進めています。本市においても公共交通の利便性を向上させるため、新たな交通システムの導入について検討を進めています。

新たなシステムの検討

定時定路線型のバス運行は、利用者数に関係なく一定の経費がかかります。また利用時間や運行区間などについて利用者の細かいニーズに応じることができません。これ

に対し、最近注目されているのが、利用者のニーズに応じた運行を行う「デマンド型交通」で、全国的に導入する市町村が増えています。

デマンド型の大きな特徴は、「利用者の事前予約に対応して運行すること」です。予約制にすることで、予約がない場合には運休できたり、車両を小型化できることから経費を削減することができま。その一方で、利用手続が煩わしかったり、利用者が少ない場合は従来以上に経費がかかることがあるほか、タクシーや、既存の路線バスへの影響も考えなくてはなりません。このため導入には慎重な検討が必要です。

地域の現状に合わせていかに利便性が高く、効率的な公共交通を運行していくか、デマンド型交通システムを含めた新しい形態を今後さらに検討していきます。

◎総合政策課企画政策室

☎内線 2118

地域公共交通意見交換会

10月27日(木)に地域における公共交通の現状や今後のあり方について、各地区の区長に参加いただき、開催したものです。主な意見を紹介します。

○地域の現状について

- 病院の無料送迎バスがあつて重宝している。
- 公共交通を利用せず、児童・生徒を家用車で送迎する保護者もいる。
- 近所に声掛けをすると送迎してもらえるので、公共交通を利用せずに済んでいる。(中心部住民)
- 病院や買い物に行くには結構な距離があるので、近所に頼む訳にもいかない。(市営バス沿線住民)

○今後のあり方について

- 通院のためであれば、毎日運行する必要はないのではないか。
- 経費や利用の仕方など、利用者ができることはするべきではないか。
- 朝早い便の次は午後の便になるので、10時頃の便を増やしてほしい。
- 高齢化もどんどん進むので、5年後、10年後を見据えた検討をしてほしい。
- 利便性の面だけでなく、まちづくりの面からみても、公共交通は必要だと思う。



市内を運行する 路線バス

市営バス 事業費 289万円 (昨年度)
収入 174万円 (県交付金・利用料金)

山交バス(株)の土内線と堀内線廃止に伴う代替路線として平成19年4月から運行。主に沿線住民の通学・通院・買い物などのための交通手段確保を目的とし、県立病院前・土内線(往復2便)と県立病院前・芦沢線の2路線(往復1便)をマイクロバス一台で運行しています。

鮭川村営バス 市負担金 9.7万円 (昨年度)
金額は利用者数に応じて決定

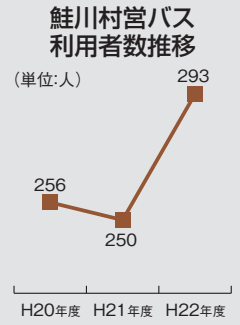
(県立病院～羽根沢温泉)

○発着時刻

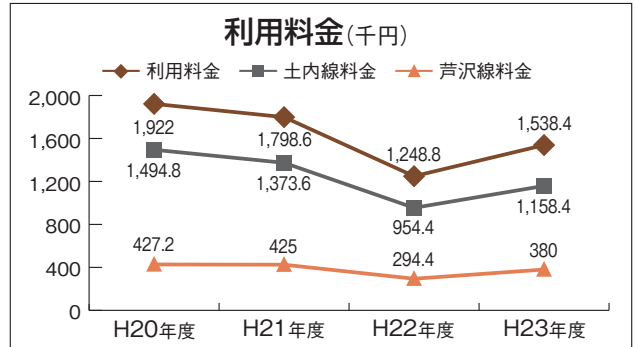
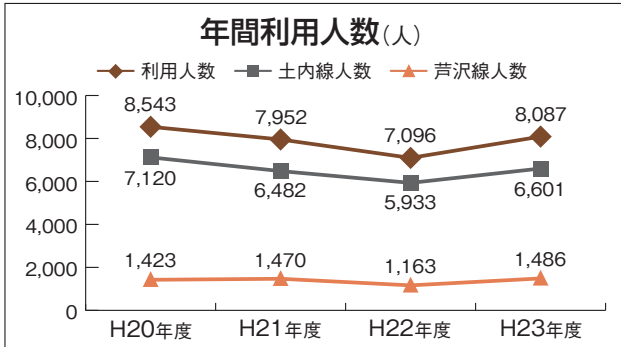
羽根沢温泉	7:15発	県立病院前	7:52着
県立病院前	16:02発	羽根沢温泉	16:40着

○運賃

区分	運賃	
	市内乗降	その他
中学生以上	300円	500円
幼児、小学生	100円	100円



市営バスの運行状況



※平成23年度の数値は今年度上半期実績と昨年度下半期実績から推測

市営バスの運行時間・料金

○発着停留所と時刻

●県立病院前・土内線

停留所	発	停留所	着
土内	7:40	県立病院前	8:20
県立病院前	13:00	土内	13:40
土内	13:50	県立病院前	14:30
県立病院前	15:40	土内	16:20

●県立病院前・芦沢線

停留所	発	停留所	着
芦沢	9:00	県立病院前	9:23
県立病院前	14:40	芦沢	15:03

※いずれの路線も土日・祝日は運休です。

○運賃

乗車停留所		降車停留所	
		県立病院前～六軒屋	吉沢～土内
県立病院前土内線		300円	500円
		500円	300円
乗車停留所		降車停留所	
		県立病院前～野際団地前	一本杉～芦沢
県立病院前芦沢線		300円	400円
		400円	300円

○小人(幼児・小学生・中学生) 100円 ○障がい者(手帳所持者とその介護人1名) 100円
○1歳未満児は無料



市営バス「かむてん号」は
12月29日(木)から1月3日(火)まで
運休となります。



▲除雪出動式(11月11日/市道路維持管理センター)

市の除雪体制 総延長二百六十三キロ

除雪車は、午前三時現在の降雪量が十センチ以上の場合に出動します。また、路面に吹きだまりやわだちが生じ交通が困難となった場合や、積雪で道幅が狭くなった場合などに出動します。市道の除雪は交通の妨げにならないように午前七時三十分までに作業が完了するように努めています。

二十三年度の市道の除雪路線は、延長二百二十一キロ。主要幹線道路、バス路線、地域的に主要な道路・公共施設への道路などです。

除雪の主力は機械除雪です。除雪車は貸与・委託合わせて約百台。除雪路線は全面委託ですが、市直営では、主要路線の排雪作業や、雪で狭くなった道路の幅出し(道幅の確保)を重点に行っています。

また、私道(生活道路)についても基準を満たす場所を約四十二キロ、市が除雪しています。

除雪作業にご協力を

- 除雪後の道路に屋根や敷地内の雪を出さないでください。
- 夜間の路上駐車は、除雪や通行の障害となるので絶対にしないでください。

市指定雪捨て場



■ 仁間地区 / 新庄市農協仁間倉庫脇



■ 泉田地区 / 泉田河川公園上流



■ 下田地区 / 下田地区内の升形川



■ 福宮地区 / 浄化センター西側敷地

※ 下田地区へは大型ダンプでの搬入はできません。また、住宅地なので、搬入する時間(午前8時30分～午後5時)を厳守してください。

都市公園を雪捨て場として利用される皆さんへ

- 大型機械や、トラック・ダンプなどで雪を持ち込んで捨てたりすることは禁止します。
- 近隣の皆さんが公園に雪を捨てる場合は、スノーダンプやソリなどで公園内の樹木や遊具を傷つけないよう注意してください。

● 垣根やブロック塀など、除雪作業で破損するおそれがあるものには目印をしてください。

除雪した雪を玄関や車庫前に置いていかないでほしいとの声をいただいています。限られた時間内で通勤・通学路の確保が必要なため対応できませんので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

例年、消雪道路上にスノーダンプなどで自宅の雪を置いていく方が多くいます。道路は公共のものであり常時車両が通行しています。車道上への投雪は非常に危険な行為です。絶対にやめましょう。

火災を防ぎましょう

- 冬期間の住宅は、雪囲いなどで出入口が限定されがちです。非常口を二カ所以上確保しましょう。
- ストープやヒーターをカーテン、洗濯物など燃えやすい物のそばに置かないようにしましょう。
- ガスボンベは、囲い・くさりなどで固定し、その周りを除雪し、雪による転倒やゴムホースがはずれないよう確認しましょう。
- 外出時や就寝前には必ず消火を確認しましょう。
- 灯油の給油時は、目を離さないようにしましょう。

安全・安心充実プロジェクト

安全な雪下ろしを

■屋根の雪は早めに下ろしましょう

県内の通常の建物は、最低でも1メートルの積雪に耐えられるよう造られています。安全のため積雪70センチになる前に雪下ろしを行いましょ。

■作業中の安全対策

例年、雪下ろし作業中の転落事故や雪埋まり事故が数多く報告されています。作業中は、落下防止ロープを装着し、できるだけ複数的人数で作業をしましょう。

■雪下ろしは重量バランスを考えて

屋根の片側だけに雪を残してしまうと、建物にねじれなど過大な負担が生じます。屋根の片側だけを集中的に下ろさないで、雪の重さが均等になるよう注意しましょう。

■下ろした雪の排出

下ろした雪は道路に出さず、運搬業者に依頼するなど適切に処理しましょう。

■電線・電話線に気をつけて

作業中の感電や、電線・電話線の破損に注意しましょう。



流雪溝の利用ルール

流雪溝は、上手に使いえば大きな力となります。しかし、大雪のときに一斉に雪入れすると、雪が詰まり、付近で水上がりが発生します。雪入れのルールを守ってご利用ください。

■鉄筋のふたは外さないでください

流雪溝の中にかけている鉄筋の格子ふたは、歩行者の危険防止と水上ガリを防止するためのものです。流雪溝をつまらせないためにも、外さないで利用してください。

水上がりが発生した場合は、付近住民の皆さんのご協力をお願いします。

■流雪溝に機械での投雪はしないでください

流雪溝などへの機械による投雪は水上ガリの原因になります。絶対にしないでください。また、屋根から直接、流雪溝などに落下しないよう雪崩止めをしてください。

■開けたふたは元に戻しましょう

投雪し終わったら、流雪溝の投入口に必ずふたをしましょう。そのままにすると、歩行者が落ちたり、除雪車により破損されたりします。

※作業中、ふたを開けているときは、危険防止のため、旗などの目印を立ててください。目印がなく除雪車等で破損した場合は、ふた(グレーチング)利用者から修理していただくこととなります。

除雪で広がる地域の輪

小型除雪機をお貸しします

町内会などを対象に、短期間の「除雪機の貸出」を実施しています。

地域で除雪機の貸出を受けることにより、みんなで協力して除雪を行いましょ。

- 対象団体 町内会
 - 貸出期間 12月20日(火)～3月16日(金)
 - 貸出日数 1日～5日間程度
 - 貸出台数 1台
 - 利用方法 町内での公的な除雪
(高齢者住宅・生活道路・通学路など)
 - 申し込み 12月12日(月)～
 - 申し込み先 都市整備課雪対策・道路管理室
☎内線529～533
- ※町内会で、機械の運搬と傷害保険への加入が必要です。

町内でご協力ください



■降雪前に流雪溝などを清掃し、投雪がスムーズに流れるようにご協力ください。

●金沢・末広町流雪溝利用対策協議会が自主的に流雪溝清掃を実施



■防火水槽・カーブミラー・ごみステーションなど、町内に設置されている安全施設の除雪にご協力ください。

●消防団員が消火栓の除雪

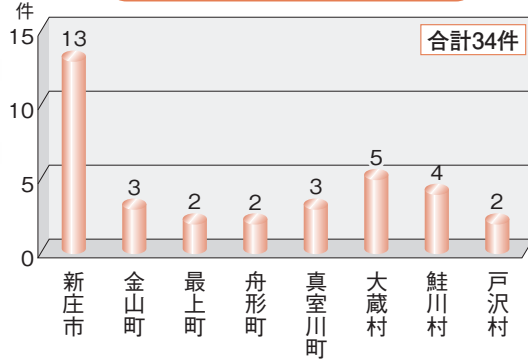


平成22年は最上地域で、火災発生が34件、救急出動が2,726件ありました。火災の発生の原因は、1位が「コンロ」、2位が「火入れ(野焼きなどを原因とする火災)」、3位が「放火の疑い」による出火となっています。一方、救急出動は、1位が「急病」、2位が「一般負傷」、3位が「転院搬送」となっています。

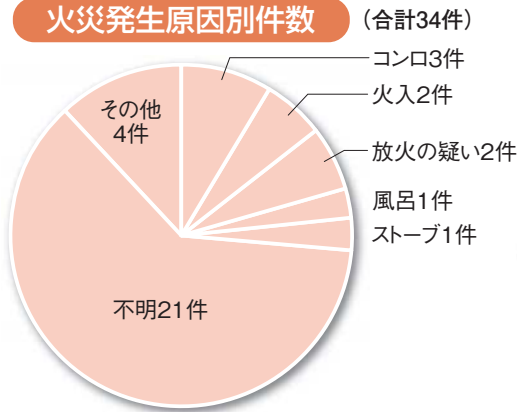


▲平成22年度に新たに導入した「はしご車」。先端屈折式で、高層建物火災への対応はもちろん、車両よりも低い位置の救助活動も可能です。複雑な建物へも、先端を屈折させ障害物を回避しながら救助できる特性を持った車両です。

市町村別火災発生件数



火災発生原因別件数



火事って
こんなにたくさん
起きてるんだ～



市民の安全安心を守る仕事に消防の仕事があります。最上八市町村では、地域消防の組織を昭和四十六年に発足しました。以来四十年、郡内全域の消防や救急の業務を担っています。市民の安全安心を守る仕事に消防の仕事があります。最上八市町村では、地域消防の組織を昭和四十六年に発足しました。以来四十年、郡内全域の消防や救急の業務を担っています。

現在の消防体制

最上広域市町村圏事務組合で組織する消防機関は、消防本部と消防署、そして平成二十二年四月からは五つの支署で構成されています。このうち、新庄市には要となる消防本部と消防署が置かれています。

また、平成二十一年四月には、高性能消防通信指令センターの運用が開始され、より迅速に皆さんの通報に対応できるようになりました。

消防職員数は、現在一二〇人。各職員は、火災現場や救急搬送などの、業務に必要なさまざまな資格を取得し、任務にあたっています。

消防の仕事といえば、火災発生時の消火活動や、救急車による病人の搬送に関する業務がまず思い浮かびますが、そのほかにも火災予防活動として、避難訓練の指導



▲新庄市を会場に県内の消防署員が参加した駅伝大会が行われ、大会前には防火などを呼びかけながら駅前通りをランニングしました。(11月9日/最上公園～新庄駅)

このような消防業務をとおし、地域住民の日常の安全・安心を守っています。



▲今回はかいと君(小5)とかなえちゃん(小1)兄妹と一緒に消防の仕事詳しく見てみましょう。

教えて！消防の仕事



消防士さんを 紹介します!

最上広域市町村圏事務組合
消防本部通信指令課副土長
監 物 真 悟 さん



住民の安全・安心を守る仕事に 誇りを持って

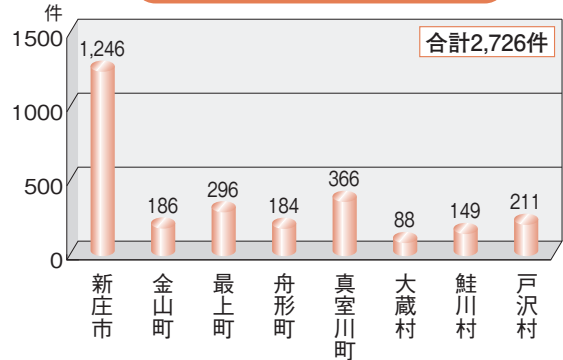
平成15年に最上広域消防本部に採用され、今年で9年になります。私が消防職員になったきっかけは、中学生の時の職場体験でした。職場体験を通して『消防の仕事は災害から地域住民を助けたり、火災の予防を行うことで住民の安全・安心を守る役割がある』という説明を聞き、大変やりがいのある仕事だと感じ、消防職員になろうと思いました。

住宅用火災警報器の設置や応急手当の普及など、皆さんの防災意識の高まりがさらなる防災につながります。安全で安心な地域づくりに、地域の皆さんとともに、消防職員として全力をあげて取り組んでいきたいと思ひます。

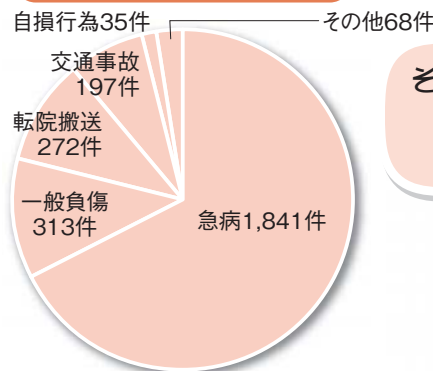
近年、災害は複雑多様化の傾向にあり、これからも多様な災害に対処できるように知識や技術の向上に努め、日々の業務にまい進していきたいと思ひます。



市町村別救急出動件数



救急出動原因別件数 合計(2,726件)



それぞれの
役割が
あるんだね



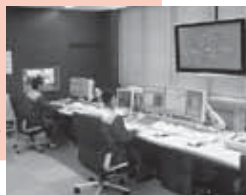
住宅用火災警報器を 設置しましょう

消防法の改正により、住宅用火災警報器を、すべての住宅に設置することが義務づけられています。火災から大切な命を守るため、設置がお済みでない場合は早めに設置しましょう。
◎詳しくは、最上広域消防本部へ。☎22-7521

消防本部と消防署はどう違う?

◆ 消防本部 ◆

主に事務を担当し、災害が発生すると現場で指揮をとり、情報を集めて消防隊に必要なことを伝えたりしています。



◆ 消防署 ◆

火事や救急・救助等の災害が発生すると、現場に行き火を消したり、けが人を助けたり、交通事故などで車から出られなくなった人を助ける仕事をしています。

◀ 高機能消防通信指令センター

いざという時のために 119番通報するときは慌てずに

- ① どうしましたか?・・・「火災です／救急車をお願いします など」
 - ↓
 - ② どこですか?・・・「場所(地区名・住所など)、目標物の名前」
 - ↓
 - ③ あなたの名前は?・・・「通報者の名前・連絡先」
 - ↓
 - ④ どのような状況ですか?
・・・「火災の状況／急病者等の状況／交通事故の状況 など」
- ※ 落ち着いて正しく伝えることが迅速な対応へとつながります。



▲ 市総合防災訓練では、消防隊員が中高層救助救出訓練を実施し、迅速な救出ができるよう災害時の対応を確認しました。(10月23日／北辰小学校)

これから
頑張ります!!

しんじょさ、あべ! 部長(しんじょうPR大使)

三浦友加さん

頑張ってます!!

「しんじょさ、あべ部長!」の三浦さん。
新庄まつり以降の活動スナップです!

SL 湯けむり復興号をピーアール 11月25日(JR新庄駅ほか)

新庄そばまつり 11月6日(山屋セミナーハウス)



2回目を迎えたまつりに花を添えました。市出身の森正明さんが作曲した新庄そば音頭を、「新庄・最上をげん氣にする会」の踊りとともに披露。新庄のおいしいそばをインターネットで発信するための取材もしっかり行いました。

飲食店経営と出店体験セミナー

10月5日(市民プラザ)



市内で行われた飲食店出店希望者向けのセミナーに講師として参加。「地元食材を使ったメニューでランチ」と題し、得意の料理の腕前を披露しました。メニューは、最上伝承野菜の赤にんにくのスープなど3品で、大好評でした。

新庄凧フェスティバル2011・かもしかお楽しみ会

11月13日



荒天で凧揚げは中止となってしまいましたが、歴史センターで隠明寺凧の製作体験や取材を行ったほか、ゆめりあで開催されていた「かもしかおたのしみ会」に飛び入り参加。子どもたちに交通安全を訴えました。

新庄味覚まつり 10月15日(中心商店街)



新庄味覚まつりでも活躍。開会セレモニーでの司会、餅つきで場を盛り上げたほか、新庄まつりで交流を深めた「上茶屋町若連」とともに出店。自身が考案した「セクシー焼きそば」など、多彩な料理を提供しました。



秋もいろいろな活動や情報発信を
していただきました。

今後も、しめ縄飾りや門松づくり体験、
市民スキー場からのレポート、新庄雪まつりや
新庄こども語りまつり、新庄節全国大会への
参加などを計画しています。

三浦さんと一緒に寒い冬を熱く盛り上げ、
元気な新庄市をアピールしましょう。

三浦さんの活動はこちらで!!



YNN 山形チャンネル
「三浦友加のこぼえちゃ山形」
<http://www.ynn47.jp/yamagata/>





平成23年度 山形県卓越技能知事表彰

◀ 11月28日に県庁で行われた表彰式(左端の前が小野さん、後ろが松田さん)



钣金工
松田安雄さん
(本合海)

松田さんは、^{いりもや}入母屋造りの神社仏閣において伝統的な技術を要する棟や・鬼(棟端の装飾)の製作や銅板打ち出し板金による家紋の作成などが高い評価を得ているほか、県板金工業組合の理事として、若年組合員への技術指導等、業界発展に力を尽くしています。

このような素晴らしい表彰に推薦していただいた県板金工業組合新庄支部や市に感謝します。

伝統的な棟や鬼の製作、銅板打ち出しによる家紋作成などは、中国産の既製品が増えていることもあって、注文が減っている現状です。しかし、伝統的な技術として残すべきだと思いますし、この技術は若いうちから修練しないと身につかない技術でもあります。

そのような考えのもと、これまで、職業訓練校で講習を行ったり、冬場には若い人とともに、実際に「鬼」や銅製の折鶴を作ったりして、自らの技術の維持や伝承に取り組ん



できました。今後もぜひ続けていきたいと思っています。その意味では、休止中の職業訓練校が再び訓練の場として復活するのを期待しています。

◀「鬼」を仕上げている様子



**わら屋根
ふき工**
小野榮さん
(堀端町)

18歳からこの道一筋に従事してきた小野さん。建築基準法により、かやぶき屋根の建物が新築できず、建物もふき替え職人も激減した今、市内で唯一のわら屋根ふき工として、新庄藩主戸沢家墓所や旧矢作家住宅などの市内のかやぶき屋根の文化財全てを手がけています。

60年間かやぶき一筋に取り組んできましたが、名誉ある賞をもらい、大変うれしいです。

かやぶき屋根の建物が新築できなくなり、仕事は減りました。職人も少なくなり、跡を継ぐ人もなかなかいません。

しかし、伝統的なこの技術を残したいと思いますし、ふき替えが必要な建物もまだあり、体が動く限り、この仕事を続けたいと思います。ただ、この仕事は一つの建物に数か月かかる大変な仕事だし、体が大事な仕事でもあります。けがなどすると続けられません。自分も高齢になったので、数多くの建物ではなく、数か所の建物のふき替えをできるだけ長く続けられればいいと思っています。



▶旧矢作家住宅の屋根ふきかえの様子

山形県
市長

コ
ラ
ム

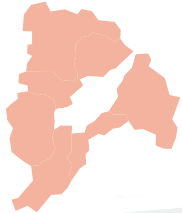


新庄市立地企業
東京セミナー

十二月十八日(金)東京神田の「なみへい」(全国うまいもの交流サロン)にて、新庄市に誘致している東京の企業の皆さまとの懇談会を初めて行いました。参加希望した企業五社(エッサム、東亜ティーケーケー、マスコエンジニアリング、航空電子、ケミックス)同士の名利交換から始まり、中には大学の研究室の先輩後輩などの顔合わせがあつて大変盛り上がりました。懇親会では、新庄から持参した漬物、芋の子汁、つや姫のおにぎり、お酒に、焼酎「はいつとう」などがテーブルに並び、手打ちそばもお店の方に手伝ってもらいながら準備し、召し上がっていただきました。せっかく新庄市との縁ができたので、企業同士連携しながら応援しようという話になり、応援の方法については次回まで検討することになりました。年一回くらいこうした情報交換の場が欲しいという提案を受け、今後継続しながら企業誘致推進のアドバイスなど得ていきたいと思っています。

地域づくり
通信

第9号



地域づくりに挑戦!

今年度の区長研修は、東日本大震災で大きな被害を受けた仙台市若林区で行いました。津波による壊滅的な被害を受け、仮設住宅に複数地区の住民が生活するようになったため新たな自治会が必要となった同地区で、新しい自治会の会長に就任した阿部東悦さんにお伺いした内容をご紹介します。



震災と
地域コミュニティ

仙台市若林区ニッペリア仮設住宅
自治会長 阿部 東悦

若林区で津波の被害にあった地区は、仙台東部道路の東側にあ
る二木、種次、井土、藤塚、三本塚
の五地区です。最も被害が大き
かったのは、藤塚地区で、百戸の
家がすべて流されてしまいました
た。井土地区も半分の家が流さ
れ、残った家も二階まで浸水しま
した。その他の地区も一階部分は
全て浸水し、住めない状態です。

震災前は五地区で約五百世帯以上住んでいましたが、今はほとんどの方が仮設住宅や借上住宅に住んでいます。
震災前は、地区ごとに防災訓練を行い、安全・安心に努めていました。

かし、「津波はこない」という固定観念があったため、避難しなかったり、一旦避難してもまた自宅に戻った人がいて、そうした方の多くは津波に流されてしまいました。防災訓練は行っていても、本場の地震の時は何もできませんでした。この反省を踏まえ、これからは固定観念にとらわれず、油断せず、何が起ころうとも対応出来るよう、防災意識を高めながら訓練する事が大切だと思っています。

仮設住宅に入居したとき、この生活基盤を自分たちで運営していくため、すぐに自治会を立ち上げることにしました。役員を決め、総会を開き、規約も作成しました。八月下旬には団結力を高めるため、新庄南高校の生徒さんからも協力をいただき、「鎮魂と復興のつどい」を行いました。その後もみんなが集まって顔を会わせるイベントを何度か行いましたが、住民同士の連携も徐々に深まり、仮設住宅における生活の中で、自治会を立ち上げることができて本当に良かったなと思っています。

しかし、今後元の町内に戻った時に以前のようなコミュニティが取り戻せるのかという心配があります。元の居住地に戻るとい
う方は今のところ半分ぐらいしか
おらず、特に若い人は戻らない人
が多いようで、今から頭を悩ませ
ています。

郷土の歴史
ひとくち
新庄市史

写真に見る洋装の普及

戊辰戦争の折、薩摩・長州などの官軍兵士は洋装の軍服姿で来新、当地方の人々は大いに驚いたというが、新庄ではいつごろから洋装が普及したのだろうか。

最も古いと思われる写真、明治十年の西南戦争に従軍した旧新庄藩士の応募巡査の写真では、百名ほどの全員が軍服姿である。次に古い写真、明治十五年撮影の三人の男性はともに和服で、一人は断髪に羽織袴、一人はちよんまげに着流しで羽織を着ている。明治二十年ころ撮影の青年三人の写真は、中央の一人が羽織袴に下駄履き、他の二人は袴模様のスポンに三つポタンの上着、頭は長髪で革靴を履いたハイカラな格好であるが、これは当地方でも時代の先端を行くものである。
明治三十九年、新庄警察署の改築を記念して撮影された署員の服装は、羽織袴の一名を除き二十八名全員が頭に帽子、五つポタンの上着、腰にサーベルといういかめしい姿であり、また、明治四十年ころの最上郡役所職員十六名の写真は、一名の少年(袴姿)を除き全員が黒い蝶ネクタイの洋服、いわゆる官員服である。

今月の本



12月の
おすすめ

『南極料理人の使いきりレシピ』
西村 淳 / 著

料理の基本は、「食材、余り物のすべてを利用して料理を作り、捨てるものをなるべく減らす」こと。映画「南極料理人」原作者の、ゴミも減ってエコ、節約にもなる「いいかげん」レシピをご紹介します。

今月のテーマ展示 『暮らし』

2011年もあとわずか。年末の準備はお済みですか。12月のテーマは「暮らし」です。掃除・収納・インテリアなど年末に向けて使える本や防犯・保存食などいざというときに役立つ情報など、暮らしにまつわる本を展示します。

● 児童図書 ●

- ラーメンちゃん 長谷川 義史
- つきよはうれしい あまん きみこ
- 大食いフィニギンのホネのスープ カンプリア・エバンス
- 妖精のぼうし、おゆずりします。... あんびる
- ゆうれい猫ふくごさん 廣嶋 玲子
- できたよ、一輪車 日本一輪車協会
- だいじなだいじなばくのはこ 益田 ミリ

● 一般図書 ●

- J麺 日本のあらたな米粉料理 奥田 政行
- しばわんこの四季の庭 川浦 良枝
- 古手屋喜十為事覚え 宇江佐真理
- 私の山道具 山と溪谷社
- シャーロック・ホームズの愉しみ方 植松 昌夫
- 伊賀忍び控え帖 津本 陽
- キャベツ炒めに捧ぐ 井上 荒野
- 金平糖の降るところ 江國 香織
- 磯野家の相続税 世田谷のアノ自宅は、いくらかかる!? 長谷川裕雅
- ランウェイ 幸田 真音
- 日野原重明一〇〇歳 日野原重明
- レアメタル レアアース ニュートンプレス
- 編み地を楽しむリストウォーマー 林 ことみ
- 虚像 上・下 高杉 良
- 重ね煮だからすぐおいしい 梅崎 和子
- スノーボードはじめてBOOK・スノーボード編集部 / 編
- くちぬい 坂東真砂子
- こいわすれ 畠中 恵
- メガネ美人のおしゃれルール 八尾 典子
- ちょっと知りたい雑草学 日本雑草学会 / 編
- カンタ 石田 衣良

■開館時間：午前10時～午後6時
■休館日：毎週月曜日
◎市立図書館 ☎22-2189



わらすこ すぐすくナビ

WARASUKO HIROBA

RSウイルスに要注意！

● RSウイルスってなに？

急性の呼吸器疾患を引き起こすウイルスです。予防ワクチンはなく、乳幼児の重い肺炎の原因にもなります。今の季節は特に注意が必要です。

● 特徴や感染経路は？

大人も含め、三、四歳位より大きい子は鼻風邪程度で済むことがほとんどですが、特に生後六ヶ月以下では、非常に苦しいせきの症状が現れ、重症化しやすくなります。インフルエンザよりも少し早い時期に流行する傾向があり、感染者のくしゃみやみなどから飛沫感染します。

● 治療法は？

対症療法しかありませんが、まれに脳炎などを起こす場合もありますので、せきが止まらず夜眠れなかつたり、せき込んで水分を吐

く場合などはすぐに受診しましょう。

● 予防方法

手洗いやうがい、マスク着用が有効です。風邪気味の人は赤ちゃんにうつさないよう、なるべく近づかないことも重要です。

おつたや下痢にも注意！

この季節、体調を崩しておつたや下痢の症状が現れがちです。水分と塩分が失われることで、さまざまな器官、細胞の活動が鈍くなり、体液のバランスが崩れることで脱水症状を起しやすくなります。水分補給をこまめにしましょう。また、おつたや下痢を繰り返すことで、意識がぼんやりしてひきつけを起すこともありますので注意しましょう。

気になる症状があったらすぐに受診しましょう！

これからの予定

12月8日(木)
第8回めぐめぐ子育て講座
「チーズ料理を作ろう」

12月19日(月)
第4回ママ向け講座エコクラフト
「壁掛けフレーム」

◎地域子育て支援センター(わらすこ広場内) ☎22-5115

12月の遊びの広場と巡回相談

13・27日(火)	保健センター
15日(木)	本合海児童センター
16日(金)	萩野児童センター
20日(火)	わくわく新庄

明治三十九年に開店を記念して撮影したという福田茶店(馬喰町)店頭の写真では、子どもを含め二十人全員が着物姿である。店の前にはガラス張りの角灯(ろうそく)を灯したものが、が見え、また茶箱の運搬車とこれを引く少年(黒い前掛けに下駄履き)も写っている。さらに明治四十三年撮影の門脇医院の医師と家族、看護婦の写真では、医師だけが洋服(背広)で他は着物姿である。看護婦は着物の上に白いエプロンを着けている。

このように、初めは軍人・巡查・教師・医師・官吏などから服装が洋装化したが、一般に普及したのは明治後期から大正初期だったようである。

なお、新庄での最初の写真館は、万場町の小野写真館・鉄砲火薬店である(25)。

■長寿100歳のお祝い(11月7日／新寿荘)



石川喜美恵さん(明治44年11月3日生まれ)が満100歳を迎え、市から賀詞とお祝いを贈りました。石川さんの長寿の秘訣は好きなものを自由に食べてきたこと。平成9年に制定された長寿祝いを受けた人は石川さんで46人となりました。

■第49回市民音楽祭(11月3日／市民文化会館)



毎年恒例の市民音楽祭が、市民文化会館を会場に開かれました。49回目を迎えた今年は、小中学生や合唱グループなど、合わせて17団体が参加しました。それぞれに日ごろの練習の成果を披露し、会場は美しいハーモニーに包まれました。

■女性団体連絡協議会と市長が語る会(11月9日／市民プラザ)



5つの女性団体で組織する新庄市女性団体連絡協議会と市長が、市政運営などについて語る会を開催しました。会では、教育や商業振興、災害対策などについて意見が交わされました。



■大盛況!「第2回新庄そばまつり」

(11月6日／山屋セミナーハウス)

「新庄そばまつり」が、今年も山屋セミナーハウス(旧山屋小学校)を会場に開催されました。2回目となる今年は市出身の作曲家森正明さんがこの日のために作った「新庄そば音頭」が披露され、にぎやかにまつりが開会。この日提供されたそばは約1,300食。会場を訪れた人たちは、打ちたての新そばを堪能しました。



■みんなで子どもの成長を見守ろう「新庄市教育の日」

(11月12日／市民プラザ)

市民が一丸となって子どもたちの成長を見守り、より良い教育環境を築き上げようと設けられた「新庄市教育の日」。その記念行事が市民プラザで行われました。子どもたちやPTAなどによるステージ発表や、手作り体験コーナー、子どもたちの写真展示など多彩な催しを、会場を訪れた多くの人々が楽しみました。

まじょう まちかど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS



■SL湯けむり復興号運行!

(11月26日～27日／陸羽東線)

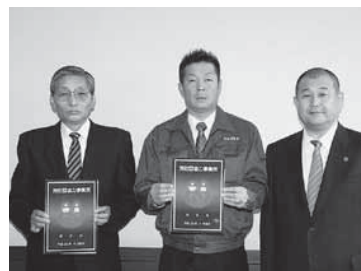
JR陸羽東線(新庄～小牛田間)で、蒸気機関車「C11」が運行されました。これは、JR東日本が東日本大震災の復興を応援しようと企画したもので、沿線にはSLの雄姿を撮影しようと大勢の鉄道ファンも詰めかけました。



■ふるさとCM大賞で新庄市のピーアールCMが特別賞(企画賞)を受賞
第12回を迎えた山形ふるさとCM大賞において、新庄市のCMが特別賞(企画賞)を受賞しました。CMは市民有志により制作され、市報で連載いただいている伊藤佐吉さんが出演しています。受賞により、CMが山形テレビで年90回放映されることになりました。



■「むし歯サミットin新庄」で歯の長寿者を表彰(11月19日／市民プラザ)



■消防団活動に協力します

(11月16日／市役所)

従業員の消防団活動に配慮しているなど、消防団活動に積極的に協力している事業所として、(有)誠信興業(信夫秀樹代表取締役)と(株)オオバ(大場照勝代表取締役)に消防団協力事業所表示証が交付されました。



■トーク・セッションで高速交通網整備を要望

(11月17日／市民文化会館)

「第10回『最上を拓く高規格道路』建設促進合同大会」が、地域の未来について討論を交わす「トーク・セッション」という形で行われました。基調講演の後に行われた討論会では、参加者それぞれの立場から道路の重要性和、高速交通網の整備が必要と訴えました。



1 県美展新庄巡回展

(11月2日～7日／市民プラザ)

2 かもしかおたのしみ会

(11月13日／ゆめりあ)

3 新庄ベンチャークラブ(梁瀬悦子会長)が市に児童図書17冊を寄贈

12月のおしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

年末年始のごみ収集について

12月31日(土)～1月3日(火)までは、市のごみ収集を行いません。たい肥化を目的に一部地区で実施している生ごみ収集も休業となります。1月4日(水)以降は通常通り収集します。

ごみ処理施設への自己搬入について

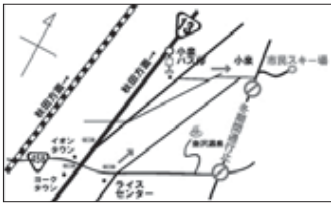
「エコプラザがみ」と「リサイクルプラザがみ」の両施設とも、年内の最終受入日は12月30日(金)で、再開日は1月3日(火)となります。

- 受付時間 午前8時30分～正午、午後1時～4時
- 処理手数料 140円/10kg
- ◎詳しくは、環境課環境保全室へ。☎内線442

市民スキー場オープン

●開場期間 12月24日(土)～2月29日(水)の、土日・祝日・年末年始(12月24日～1月9日)は午前9時～午後9時、平日は正午から午後9時。休場日は1月16日(月)と2月6日(月) ●無料開放日 12月24日(土)、1月12日(木)、2月11日(土)、2月29日(水)

●ポイントカード制 リフト券購入でポイントを集めるとリフト券がもらえます。
※山屋方面からスキー場までは冬季通行止めです。小泉方面からお越しください。



◎詳しくは、市民スキー場へ。☎25-3915

▼対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

遊学の森イベント 新春に餅つきや雪遊びを楽しもう

☎内線544

◎福祉事務所児童支援室

▼参加費 無料(事前に申し込みが必要)です。先着250人) ※託児あり。事前申し込みが必要です。

▼内容 山岡ゆうこさん(歌のおねえさん)によるコンサート、体験やおやつコーナーなどのお祭り広場も同時開催。

▼ところ 市民プラザ大ホール

▼とき 1月9日(月・祝)お祭り広場午前11時～、コンサート午後1時30分)

▼動かしませんか。音楽にあわせて親子で体を動かしませんか。

▼親子ふれあいPART4 新春の温もりコンサート開催

▼とき 1月8日(日)午前9時30分～午後3時

▼ところ 県遊学の森(金山町)

▼参加費 大人1,500円、子ども1,000円(入浴券付)

▼申し込み 1月7日(土)まで。12月29日(木)～1月3日(火)は年末年始休業となります。

新庄コンピュータ専門学校 平成24年度生願書受付中

●出願資格 高等学校卒業または平成24年3月に卒業見込みの者、これと同等以上の学力を有する者と

●設置学科・定員 ①情報システム科 定員40人 ②ビジネスIT科(OAコース) 公務員コース 定員20人 ③医療ビジネス科 定員20人

※修業年限はいずれも二年

◎詳しくは、環境課環境保全室へ。☎内線442

▼願書受付 3月26日(月)まで

◎新庄コンピュータ専門学校

☎29-2121

▼法的トラブルを解決するのにどうすれば良いのか、どこに相談すればよいのかわからないときは、法テラスコールセンターまたは、山形地方事務所にご相談ください。次のような支援を行っています。

●法的トラブルの解決に役立つ情報の無料提供。

●資力の乏しい方のための無料相談や弁護士司法書士費用などの立て替え。

●被害者支援に詳しい弁護士や支援団体などに関する情報の無料提供。

▼法テラスコールセンター ☎0570-078374

▼法テラスホームページ

◎日本司法支援センター山形地方事務所

☎050-3383-5544

http://www.houterasu.or.jp

▼油の流出事故を防ぐために

◎その場を離れない

●目や顔を離さない

●配管の場所には目印を

●定期点検を怠らない

●事故を起こしたり発見したら市役所、消防署、警察署などへ連絡ください。

◎環境課環境保全室 ☎内線433

▼弁護士による住まいに関する無料法律相談開催

▼とき 12月15日(木)午後1時30分～4時

▼ところ 最上総合支庁5階505会議室

▼相談員 山形県弁護士会

平成24年「新年市民の集い」

- とき 平成24年1月4日(水)午後3時～5時
- ところ 市民プラザ大ホール
- 参加費 1人1,000円
- 申し込み 参加費を添えて12月16日(金)まで
- ◎詳しくは、総務課秘書・行革広報室へ。☎内線212

LPガス・灯油・上下水道工事
ガス給湯器・ガラストップコンロ・台所・浴室・リフォーム

ー ガスを通して住宅設備のお手伝いをする ー

(株) シンブ。ロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273

2階カフェ&レストラン花はなが、1階フードコートにお引越し致します。

フードスクエア花はな
12月16日(金) 11:00OPEN!!

「メニュー」
カレーライス ¥300
A定食 ¥500
日替わり弁当 ¥450
明太クリームうどん ¥400

メニューはごく一部です。他にもたくさん用意しております!

16日(金)～18日(日)までの3日間限り、お食事の方にドリンクバーサービス!

◎こらっせ新庄 新庄市本町4-33 ☎0233-23-0345



ふるさと歴史センター臨時休館

○休館日 12月28日(水)
※12月27日(火)から
24年1月3日(火)まで休館となります。
◎ふるさと歴史センター ☎22-2188

JA産直いなふねオープン

12月16日(金)午前10時～午後6時
JA産直いなふね(旧JA新庄市稲舟支所)
◎新庄市農業協同組合 ☎22-4928

催しなど

しめ縄飾り講座参加者募集

- とき 12月25日(日)午後1時～4時
- ところ ふるさと歴史センター
- 講師 伊藤佐吉さん
- 持ち物 手ぬぐい、はさみ
- 受講料 1,000円
- 申し込み 12月20日(火)まで。先着10人
- ◎詳しくは、ふるさと歴史センターへ。
☎22-2188

第2回 ゆめりあクラフトフェア

- とき 12月23日(金)午前10時～正午
- ところ もがみ体験館(ゆめりあ)
- 内容と定員 ①リースづくり(20人)②なし団子づくり(10人)③干支の置物づくり(10人)
- 参加料 無料
- 申し込み 12月20日(火)まで
- ◎詳しくは、ゆめりあ事務室へ。
☎28-8888

イタリア料理教室参加者募集

- とき 12月17日(土)午後4時～
- ところ 市民プラザ調理室
- 講師 笹美知子さん
- 材料費 2,500円
- 申し込み 12月15日(木)まで電話で
- ◎詳しくは、事務局・笹へ。 ☎22-2086

市民映画劇場「無常素描」上映会

- とき 12月17日(土)午後7時～
- ところ 市民プラザ大ホール
- 内容 新庄市出身の大宮浩一監督が、東日本大震災1カ月後の被災地を撮影したドキュメンタリー映画上映会。
- 前売券 1,000円(市民文化会館、市民プラザなどで取り扱い)
- ◎詳しくは、プライマルプロジェクト・石田へ。
☎22-6155

産直まゆの郷年末みそ市開催

- とき 12月28日(水)～30日(金)午前9時～午後6時
- ところ 産直まゆの郷
- 内容 年末・正月用の農産物の販売
※12月31日(土)～1月3日(火)までは午後4時閉店となります。
- ◎詳しくは、産直まゆの郷へ。
☎23-5007

国民年金保険料は所得控除の対象です
平成23年中に納めた国民年金保険料は、全額が社会保険料控除として所得税や住民税申告の控除対象となります。日本年金機構から控除証明書が送付されます(平成23年1月から9月までに納付した保険料については11月に、10月か

国民年金保険料は所得控除の対象です

◎事務局・熊谷
☎070-5475-0824

シベリア戦後強制抑留者特別給付金請求について
対象 旧ソビエト連邦又はモンゴル国における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方
▼請求受付期間
平成24年3月31日まで
▼支給対象にならない場合
① 特別措置法施行日(平成22

シベリア戦後強制抑留者特別給付金請求について

◎新庄年金事務所
☎22-2050

農業委員会委員選挙人名簿の申請について
農業委員会委員選挙人名簿は、申請書に基づき、毎年1月1日現在の選挙資格を調査のうえ作成します。申請しないと名簿に登録されず、選挙があつても投票できませんので、該当する人は必ず申請してください。
▼対象 次のいずれかに該当する市内在住の成人
① 10アール以上の農地があり、

農業委員会委員選挙人名簿の申請について

◎農業委員会事務局
☎0570-059-204
または ☎03-5860-2748

東日本大震災による労災保険制度に関するお知らせ
労働者が「仕事上」や「通勤中」に地震や津波が原因となつてけがをしたり亡くなつた場合は、本人や遺族が「労災保険」による給付を受けられます。
◎山形労働局労災補償課
☎023-624-8227

東日本大震災による労災保険制度に関するお知らせ

◎農業委員会事務局
☎内線256

最近携帯電話の調子はどうですか?今ドコモでは...

無料 ケータイてんけん実施中

1 ケータイクリーニング (他社様のケータイでもOK)
2 専用測定器での診断
3 外観チェック (各種キャップ等交換)

※数に限りがございますので、無くなり次第終了となります。

ドコモショップ 新庄中央通り店
営業時間 AM10:00～PM7:00 新庄市小田島町6-60 ☎0120-238-702

毎年この時期、足のひび割れでお困りの方!
足専用の薬用フットクリーム
～足の裏の厚い角質層にも水分をしっかりとキープ～

ひび割れ・かさがさ。足行かかどら!

まずはサンプルからお試しください リスプラン薬用フットクリーム
(有)フレンズ薬局 新庄市鉄砲町6-3 ☎(23)2722
フレンズ調剤薬局下田店 新庄市金沢2397 ☎(28)8370



佐吉爺の

さきち じい



子ども遊び

あれこれ



自然豊かなふるさと新庄。昔の子どもたちはこの自然を活かしさまざまな遊びを見出し、日が暮れるまで野山を駆け回って遊んだ。現代ではなかなか見られなくなった、爺の子ども頃の遊びを季節に合わせて紹介します。 文:伊藤佐吉さん(仁田山)

へこんにちはさよならある日 喜びの日

一年間は早い。あつという間に十二月となる。錦秋の紅葉も終わり、東の山もすつかり雪となる。昔から山に三回雪が降ると里が真っ白になるというが本当である。冬至が過ぎ、大雪になると一夜で銀世界となる。外遊びが家など内での遊びに変わる。学校から帰ると神社に集まり、何十年前前から地蔵様に集まった小石で、石なここまめという遊びをした。先月も少し書いたが、これにもさまざまな遊びがあつて、手の甲に小石をあげて、もう一つを拾い、甲の上の石を空に上げて地面に落とさずにつかみ取るという遊び方もあつた。そのとき歌うのがこのあそび唄だ。
かぎりのかまどのローソク配つた
恵比寿の尻さき 三十三枚
膏薬貼つても治らない
テナ ローソク配つた
二文借りのローソク配つた
また二丁貸した



▲仁田山老人クラブ若桜会の皆さんが、子ども頃の思い出しながら、「じゅうすつつき」を楽しみました。(11月18日/仁田山公民館)

女の子の家の中での遊びは、てまりつきや「じゅうすつ(お手玉)」「つきなどがあつた。じゅうすつは、小さな袋に大豆や小豆を入れた手作りのものだ。じゅうすつつきでよく歌つたのが近江八景という唄だ。
三井寺の鐘の音 澄み渡る夕暮れ
初雁も堅田に
声たてて追いつきぬ
さびしげの琵琶湖は 今もなお
青空秋の風 つかたつ
昔の鐘ひらの 老いの松
雨か波か 二丁あがり
唄が終わると、次の人にじゅうすつを渡して数人で遊んだ。
十二月末になると、どこの家でも年越しの準備で忙しくなる。昔は家々で自家製の納豆を作つた。正月中に食べる納豆をまとめて年末に作る。ワラ苞わらぼうしに熱い煮豆を入れる。十数個の苞をまとめてワラで包み、さらに筵むしろで覆い保温してこたつに寝せたりして納豆を作つた。納豆作りの唄もあつた。
納豆太郎 納豆太郎
かんぶりざから糸引いでこい
納豆作りは正月の準備に欠かせない仕事であつた。

皆さんも年末の時季で何かと忙しいことでしょう。今年の初めは何年ぶりの大雪になり、大変でした。来年の辰年はどうでしょうか。皆さんよいお年を。

へ師走月 新聞広告厚くなり
我が家の家族 集いて見入る

表紙の写真

スポーツって楽しいね! 一秋の親子ふれあいスポーツフェスティバル

親子でスポーツを体験する「秋の親子ふれあいスポーツフェスティバル」が開催されました。これは、スポーツを楽しむことにより親子のふれあいや参加者同士の交流を深めてもらおうと、「もがみ子育て支援ネットワーク連絡協議会」が実施したものです。参加した親子はエアロピクスで体を動かした後、サッカーや空手、剣道などに挑戦。講師の先生に教わりながらスポーツの楽しさを体験しました。



10月 月末現在の 新庄人

38,695人(39,072人)	
女	20,195人(20,398人)
男	18,500人(18,674人)
世帯数	13,485世帯(13,481世帯)

10月の異動

出生	21人 (30人)
死亡	42人 (43人)
転入	78人 (50人)
転出	63人 (69人)

※()は1年前の住民基本台帳



環境にやさしい植物油インキを使用しています